

文字入力について	3-2
文字の入力方法	3-3
文字を入力する	3-3
絵文字／記号を入力する	3-4
顔文字を入力する	3-5
定型文を利用する	3-6
その他の入力補助機能	3-6
文字の変換機能	3-7
変換機能を利用する	3-7
英字／数字／カタカナに変換する（英数力ナ候補）	3-9
文字数で予測候補を絞り込む（文字数絞込み予測）	3-9
文字の編集	3-10
入力した文字を消去／修正する	3-10
コピー／切り取り／貼り付けをする	3-10
ユーザー辞書	3-11
ユーザー辞書に登録する	3-11
ダウンロード辞書	3-11
ダウンロードした辞書を有効にする （辞書ファイル設定）	3-11

文字入力について

ひらがな、漢字、カタカナ、英数字、記号、絵文字などが入力できます。

- 文字入力方式には、モード1（かな方式）、モード2（2タッチ方式）、モード3（ニコタッチ方式）の3種類があります。
本書では、モード1（かな方式）での入力例を中心に記載します。

モード2（2タッチ方式）／モード3（ニコタッチ方式）について

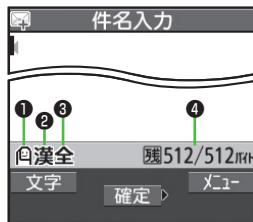
ダイヤルボタンで2桁の数字を押すと、2桁の数字に対応した文字や記号などが入力されます。

- ダイヤルボタンの文字割り当てについて（[P.18-14～16](#)）

ヘルプ機能を利用する

文字の入力方法を項目ごとに画面で確認できます。

- > 文字入力画面で [メニュー] → ヘルプ → 項目を選択



① 文字入力方式	切替操作
2 ：モード2（2タッチ方式） ：モード3（ニコタッチ方式） ●モード1（かな方式）のときは表示されません。	[文字]（長押し）
② 入力モード*	切替操作
漢 ：漢字・ひらがな入力モード 加 ：カタカナ入力モード 英 ：英字入力モード 数 ：数字入力モード	[文字]
③ 全角／半角*	切替操作
全 ：全角入力モード 半 ：半角入力モード	[メニュー] → 全角切替／半角切替
④ 入力可能な残りバイト（文字）数／最大入力バイト（文字）数	

※モード3（ニコタッチ方式）時の切り替えについて（[P.18-16](#)）

文字の入力方法

文字を入力する

例)「鈴木」と入力する

1 文字入力画面で「すずき」と入力

- 次のように入力します。

「す」: (3回)

「ず」: * → (3回) → (1回)

「き」: (2回)

※ 同じボタンに割り当てられた文字を続けて入力する場合などは、でカーソルを移動させます。

2 で予測候補リストに入る

- 変換する前に文字を追加／修正したい場合は、を押して予測候補リストから出ます。
- 漢字・ひらがな変換時に表示される候補には、**予測候補**、**変換候補**、**英数カナ候補**、**関係予測候補**があります。(P.3-7)

The screenshot shows the input screen with the title '件名入力' (Subject Input). The input field contains 'すずき'. Below it, a prediction list is displayed with the title '予測候補 1/17'. The list includes '鈴木' (Suzuki) and '鈴木' (Suzuki) with various kanji and katakana options. At the bottom, there are buttons for '変換' (Convert) and '選択' (Select).

3 で「鈴木」を選んで[選択]

その他の入力機能

カタカナ／英数字を入力する	[文字] を数回押して入力モードを選択→文字を入力
小文字(っ、ッなど)を入力する	小文字になる文字を入力→ ● ボタンを繰り返し押すと、大文字に続いて小文字も表示されます。
大文字(Aなど)を入力する	大文字になる文字を入力→ ● ボタンを繰り返し押すと、小文字に続いて大文字も表示されます。
濁点(・)／半濁点(゜)を入力する	濁点／半濁点を付ける文字を入力→濁点の場合()を1回、半濁点の場合()を2回押す ● 半角カタカナ入力モードでは濁点／半濁点が半角で入力されます。
改行を入力する	改行したい位置で [改行]
スペースを文末に入力する	
スペースを文中に入力する	スペース(半角)が表示されるまで繰り返し()を押す*、または [メニュー]→スペース入力(全角／半角は入力モードによって異なります)
文字を逆順で表示する	[逆順] 例)「え」にカーソルが当たっている場合、「え」→「う」→「い」→「あ」…
カーソルを文頭または文末に移動する	[メニュー]→ジャンプ→ 文頭へジャンプ ／ 文末へジャンプ
直前に編集した文字を元に戻す	[元に戻す]

※数字入力モードでは入力できません。

絵文字／記号を入力する

- 絵文字を入力したメールなどを送信した場合、絵文字非対応のソフトバンク携帯電話やEメールでは表示されません。
- 記号一覧 (☞ P.18-17)

1 絵文字一覧を表示する場合

(*)

記号一覧を表示する場合

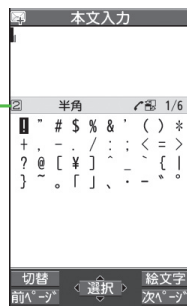
(#) (長押し) または絵文字一覧表示中に(*)

これまでに入力した絵文字／記号がある場合は、それぞれの履歴一覧がまず表示されます。

絵文字タイプ番号



記号タイプ番号



(*)

- 絵文字／記号一覧表示中の操作について (☞ P.3-5)

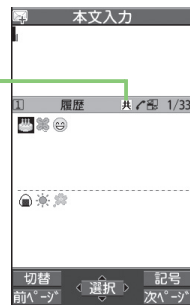
2 絵文字／記号を選んで [選択]

絵文字／記号履歴一覧について

- 記号履歴一覧には、上半分に半角記号履歴、下半分に全角記号履歴が表示されます。
- S!メール本文入力中の絵文字履歴一覧には、上半分に絵文字履歴、下半分にマイ絵文字履歴が表示されます。

絵文字タイプアイコン

- 共 他社共通絵文字
- 全 全絵文字
- マイ マイ絵文字



■ 絵文字／記号一覧表示中の操作

絵文字タイプを切り替える	絵文字一覧で [切替] ● (絵文字履歴→) 他社共通絵文字※1 →全絵文字→マイ絵文字※2の順に 切り替わります。 ● 絵文字タイプ番号 (1～9、0) で 切り替えることもできます。
記号タイプを切り替える	記号一覧で [切替] ● (記号履歴→) 半角→全角の順に切 り替わります。 ● 記号タイプ番号 (1～3) で切り替 えることもできます。
次ページを表示する	絵文字／記号一覧で [次ページ]
前ページを表示する	絵文字／記号一覧で [前ページ]
絵文字／記号一覧を切り替える	絵文字一覧で / [記号] 記号一覧で / [絵文字]
一覧を全画面／標準表示に切り替える	
一覧を閉じる	

※1 S!メール本文入力画面／件名入力画面／署名編集画面のみ

※2 S!メール本文入力画面のみ

お知らせ

- 数字入力モードでは、 [メニュー]→絵文字/記号入力→絵文字で絵文字一覧を表示できます。
- 割り当てられた数字に該当するフォルダにデータがない場合、そのダイヤルボタンを押しても絵文字タイプは切り替わりません。

顔文字を入力する

- 1 文字入力中に [メニュー]→絵文字/記号入力→顔文字
- 2 で顔文字を選んで [選択]
 ● 次ページ／前ページを表示するには： [次ページ]／
 [前ページ]

定型文を利用する

定型文（あいさつ、URL、顔文字など）を呼び出して入力できます。あらかじめ登録されている定型文を編集することもできます。

定型文を入力する

- 1 文字入力中に(✳)（長押し）
 - 数字モードでは入力できません。
- 2 定型文の種類を選択→定型文を選択

お知らせ

- 文字入力中に(☑)[メニュー]→定型文/引用→定型文入力からでも入力できます。

定型文を編集する

メインメニューから ツール▶ 定型文/ユーザー辞書▶ 定型文

- 1 定型文の種類を選択
- 2 定型文を選んで(☑)[編集]→定型文を編集

■ 編集した定型文を元に戻す

- > 手順1のあと（定型文を選んで）(☑)[メニュー]→1件初期化／全件初期化（→全件初期化の場合、端末暗証番号を入力）→YES

■ 定型文のフォルダ名を編集する

- > 手順1で定型文の種類を選んで(☑)[メニュー]→フォルダ名編集→フォルダ名を編集
- フォルダ名を元に戻すには、(☑)[メニュー]→フォルダ名初期化→YES

その他の入力補助機能

- 1 文字入力中に(☑)[メニュー]→定型文/引用
- 2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
区点入力	区点コード（☑P.18-18）で文字を入力します。 > 区点コード（4桁）を入力
日付/時刻入力	日付/時刻の形式を選んで挿入します。 > 日付/時刻の形式を選択→日付/時刻を入力
電話帳引用	電話帳情報を引用して挿入します。 > 電話帳を選択→項目にチェック→☑[完了]
オーナー情報引用	オーナー情報を引用して挿入します。 > 端末暗証番号を入力→項目にチェック→☑[完了]
バーコードリーダー	バーコードリーダーを起動し、認識結果を挿入します。（☑P.13-15）

文字の変換機能

変換機能を利用する

下記の候補リストが文字の変換中や確定後に表示されます。

入力前に表示※	予測候補 (書き始め予測)	メール本文の文頭に使用されると予測される候補 例)「こんにちは」「お疲れさま」等
変換中に表示	予測候補	入力した文字で始まると予測される候補(予測候補)と完全一致した候補(変換候補)の混在リスト 予測候補の例)「わ」→「私」「わたし」等 変換候補の例)「わ」→「和」「輪」等
	変換候補	入力した文字と完全一致した候補リスト 例)「わ」→「和」「輪」等
	英数力ナ候補	入力した文字が入力ボタンに割り当てられている英数字／カタカナと一致した候補リスト (P.3-9)
確定後に表示	関係予測候補	文字確定後に予測される候補リスト 例)「私」で確定した場合、それに続くとして予測される「です」「の」「は」等

※ メール本文の入力欄を開いたときなどに表示されます。

- 単語入力を繰り返すことにより、候補リストの順番は変化します。
- 予測候補リストと変換候補リストは [予測] / [変換] で切り替えられます。

メール本文入力中の予測候補について

- 時季参照予測機能により、文字入力時の季節、時間帯に応じて優先候補を変更して表示します。
- 文章入力表現機能により、かたい表現またはやわらかい表現の候補を表示できます。
- 返信時自動学習機能により、受信メールへの返信／転送時に受信メールの文章から学習した予測変換候補を表示できます。(P.17-11)

お知らせ

- 一度入力した文字列は学習履歴として記憶され、変換中の候補リストに表示されます。(P.3-8)

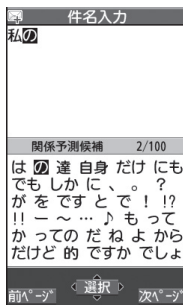
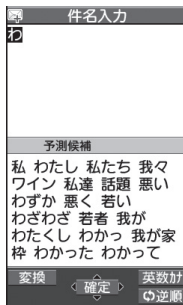
こんなこともできます！

設定

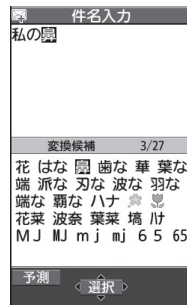
- シークレットモード／シークレット専用モード中に行った文字変換を学習しない
- 変換機能で学習した内容をすべて消去する
- 学習履歴を確認する
- 予測候補と関係予測候補リストを表示しない
- 関係予測候補リストを表示しない
- 入力した文字を自動的に確定させる (P.17-10)
- 書き始め予測機能を利用しない
- 時季参照予測機能を利用しない
- 文章入力表現機能を利用する
- 返信時自動学習機能を利用しない (P.17-11)

例) 「私の鼻」と入力する

- 1 漢字・ひらがな入力モードで
①
「わ」が入力され、予測候補リストが表示されます。
- 2  で予測候補リストに移動
→  で「私」を選んで  [選択]
「私」が入力され、関係予測候補リストが表示されます。
- 3  で関係予測候補リストに移動→  で「の」を選んで
 [選択]
「の」が入力され、関係予測候補リストが表示されます。
- 4 ⑥→⑤
「はな」が入力され、予測候補リストが表示されます。
- 5  [変換]
変換候補リストが表示されます。



- 6  で変換候補リストに移動
→  で「鼻」を選んで  [選択]



目的の漢字に変換されないときは

 でひらがなに戻り、文字の区切りを変更して変換し直します。
例) 「はるか」を「はる」と「か」で区切って「春香」に変換する場合

- ① 「る」にカーソルを移動して「はる」を「春」に変換→ 
- ② 「か」を「香」に変換→ 

一度入力した文字を利用するには

一度入力した文字は、最初の1～2文字を入力すると候補リストに表示されます。

英字／数字／カタカナに変換する（英数カナ候補）

漢字・ひらがな入力モードのまま、そのボタンに割り当てられているカタカナや英数字に変換できます。日付や時刻を簡単に入力することもできます。

例1)「OK」を入力する

手順	1	2	3	4
ボタン	 (3回)	 (2回)	 [英数カナ]	
表示	ふ	ふに	英数カナ候補 リスト	OK

- 英数カナ候補リストでの選択を確認したら、で確定してください。

例2)「10/30」「10:30」「10月30日」などを入力する

手順	1	2	3
ボタン	   	 [英数カナ]	
表示	あわさわ	英数カナ候補 リスト	10/30 10:30 10月30日 など

- 英数カナ候補リストでの選択を確認したら、で確定してください。

文字数で予測候補を絞り込む（文字数絞り込み予測）

漢字・ひらがな入力モードでは、文字数を指定して、予測候補を絞り込むことができます。

例)「かさ」で始まる7文字以上の候補を表示する

1 「かさ」と入力→

本文入力

かさ

予測候補 

傘 がさがさ 加算 火災
重ねて 重ね 飾り 火山

2  (5回)

7文字以上の候補が表示されます。

- で文字数を変更できます。
- 7文字限定の候補を表示するには：
 [切替]

本文入力

かさ*****

予測候補 7文字以上

火災報知器 葛西臨海公園
重ならなかった

文字の編集

入力した文字を消去／修正する

1 文中の文字を消去する場合

消去したい文字の前にカーソルを移動→

カーソルの後ろの1文字を消去します。

- を長押しすると、カーソルから後ろの文字をすべて消去します。

文末から文字を消去する場合

カーソルが文末にある状態で

カーソルの前の1文字を消去します。

- を長押しすると、カーソルから前の文字をすべて消去します。

2 正しい文字を入力

コピー／切り取り／貼り付けをする

コピーまたは切り取りによって文字列を記憶し、他の場所に貼り付けることができます。

1 文字入力中に[メニュー]→コピー／切り取り

2 部分的に範囲を選択する場合

選択したい文字列の先頭（最後）へカーソルを移動→[始点]→文字列の最後（先頭）へカーソルを移動→[終点]

すべてを選択する場合

[全選択]→[終点]

3 貼り付ける位置へカーソルを移動→ [メニュー]→貼り付け

ユーザー辞書

ユーザー辞書には、特殊な読みかたの漢字やよく使う略語などを最大100語登録できます。登録すると、変換候補に表示されるようになります。

ユーザー辞書に登録する

- 1 文字入力画面で  [メニュー] → 文字入力設定 → ユーザー辞書
 - 2 <新規登録>
 - 3 単語を入力 → 読みを入力
- ユーザー辞書を編集する
 - > 手順1のあと語句を選んで  [編集] → 単語を編集 → 読みを編集
 - ユーザー辞書を削除する
 - > 手順1のあと（語句を選んで）  [メニュー] → 削除 → 削除／全削除（→全削除の場合、端末暗証番号を入力）→ YES

お知らせ

- **メインメニューから ツール ▶ 定型文/ユーザー辞書**
▶ **ユーザー辞書**でも操作できます。

ダウンロード辞書

ダウンロードした辞書を有効にすると、その辞書に登録されている用語が変換候補に表示されるようになります。

- ダウンロードは、下記のサイトから行ってください。
P-egg（2010年5月現在）
メインメニューから Yahoo! ▶ ブックマーク
▶ Panasonic メーカーサイト（P-egg）

ダウンロードした辞書を有効にする （辞書ファイル設定）

メインメニューから ツール ▶ 定型文/ユーザー辞書 ▶ ダウンロード辞書

- 1 辞書を選択
 - 設定された辞書には「★」が付きます。
 - 解除するには同様の操作を行います。
- ダウンロード辞書のタイトルを変える
 - > 手順1で辞書を選んで  [メニュー] → タイトル編集 → 編集
- ダウンロード辞書の詳細情報を確認する
 - > 手順1で辞書を選んで  [メニュー] → 辞書情報
- ダウンロード辞書を削除する
 - > 手順1で（辞書を選んで）  [メニュー] → 1件削除／全削除（→全削除の場合、端末暗証番号を入力）→ YES

